

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



あらた そうしん 新田 宗信 議員

■施設方針について聞く

問 モノレール延伸についての取組みと駅の再開発についての見解を聞く。

町長 昨年度は、西原町まちづくり推進協議会と共催で、小学生や保護者に向けた「ゆいレールファミリーイベント」を開催し、機運醸成に取組んでいる。再開発等の都市基盤整備に

ついでに県道浦添西原線の整備状況や国道329号西原バイパスの整備状況や大型MICE施設の動向を見据えて検討していきたい。

問 自治会加入推進について、転入の際に案内を行う考えはないか問う。

総務部長 町民課窓口でチラシを配布するほか、役場ロビー、町立図書館、中央公民館にも同様のチラシを置き、自治会加入への周知に努めている。

問 地域課題の取組みについてインターネットを活用した取組みを行う考えはないか見解を聞く。

総務部長 地域課題は様々あるが、インターネットを活用した取組みも有用だと考えている。

問 義務教育における護身術(空手)の推進について聞く。



護身術(空手)の推進について

問 町内の井戸に手動ポンプを設置して、日頃は野菜や庭木への散水、災害時にも活かせる環境の確保が必要と思う見解を聞く。

町長 今回の提案で井戸の箇所を特定することで災害時に活用できるという点では、いい質問だと思う。

問 町内の備蓄状況を知る。

総務部長 物資類として、食糧、飲料、パーテーション、簡易ベッド、毛布などを備蓄している。

その他の質問

- 町議員の自治会加入率について
- 平原ハイツ集会所用地について
- 農福連携と学校給食の食材の確保について
- 区画整理事業について
- 西原まつりについて
- 空き家対策と独居老人の世帯救済支援対策について
- 里道、道路網及び排水施設の整備について
- 南部地域行政組合の焼却施設の設置について
- 農業委員会会長の議会への出席について

■西原東小学校の老朽化対策と新校舎建設の方向性を聞く!

問 西原東小学校の給食用エレベーターが故障し、児童を中心に給食を運搬している件はどのように対応したか

教育部長 経年劣化の不具合で停止が続き、9月から使用停止した。同月にリニューアル工事契約し、3月末の完了見込みである。11月に専門業者と契約し、万一停止しても業者が待機し、直ちに復旧できるようにした。



いしむ さとる 伊集 悟 議員

問 学齢期の未受診は、成長期特有の病気を見逃したり、重篤な

問 不登校児童生徒に健康診断の機会損失、未受診はないか。

教育部長 健診を受診できなかった場合、後日保護者へ受診を周知しているが、未受診者がいる。

られる。可能な限り負担を減らし、活動場所を確保できるよう対策したい。

問 不登校の子の出席扱い制度の周知と健康診断の受診対策を!

文科学部長 文科省が認める学校外の学び・オンライン学習等の出席扱い制度をこども6割、保護者の3割が知らず、1割しか説明を受けていないといわれる。十分に伝わっていないか。

問 小那覇・呉屋の通学路の安全対策の早期取組を!

問 小那覇・呉屋の通学路の安全対策の執行は。

町長 11月にグリーンベルト及び区画線設置工事の入札が不調となったが、再入札し、安全対策を図りたい。

問 新校舎の完成時期はいつか。運動場側に校舎を造る案があるが、工事期間中、運動場が利用できなくなるが、体育や運動会、部活の代替方法はあるか。

教育総務課長 全ての工事完了まで8年半から8年半と考えている。運動場については、町民陸上競技場、東崎公園、西原東中学校等の活用が考え

べきで、突堤や導流堤、ポンプ場等対策の責務は県にあると考えるが。

建設部長 議員の言うとおりであると町も理解している。

問 坂田ハイツの下水道整備と道路整備

町長 進捗状況について。

要望 町内では、将来的に有効な町内する埋蔵量(約27億m³)の「水溶性天然ガス」と、純度99.9%を誇る高品質な「ヨウ素」という有望な資源が検出されている。今後開発を推進することを希望する。

※ヨウ素は、次世代電池とも言われる「スロフスカイト太陽電池」の主な主原料



ひが としかず 比嘉 利和 議員

■西原西地区土地区画整理事業の現状と今後の見通し

問 町の将来を担う西原西地区の土地区画整理事業だが、進捗の遅れの主な原因を聞く。

建設部長 国・県からの補助金配分がなかったこと、河川の移設や大規模なガス・水道管の切り直しなど複雑

問 治水対策と生活インフラ整備の推進

町長 近年の集中豪雨を受け、小那覇工業専用地域を浸水被害から守るための治水対策について、南西石油の公有水面の管理は県の港湾課がやる

問 新たな可能性を探る地下資源の活用



資源

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



まえ きた こうしん 議員
前里 光信

問 町民の自死、いわゆる自殺数はどれ程か。

福祉部長 沖縄県が公表している統計によると、過去5年間における本町の自殺者数は令和4年で6名、令和3年で7名、令和2年3名、令和元年で3名、平成30年で3名となっている。

農家の支援事業について

問 西原町の農家に町当局が支援している公金の補助額は。また、農家の戸数とその平均年収は。

建設部長 令和7年度当初予算で町から農家等への補助金等の予算額は1,204万4,000円。農家の戸数については2020年農林業センサスに依ると、農家戸数は207戸、そのうち販売農家が59戸、自給的農家は148戸。平均年収については国県農業関連統計資料の中で、市町村ごと

の年収についてのデータはない。参考までに沖縄県の農家平均年収については沖縄県農林水産統計年報によると令和4年は485万2,000円となっている。

教育行政について

問 去る11月9日、西原南小学校の第34回運動会に出発した。こども園のこどもから6年生まで元気にっぱいにかっこや玉入れ、ダンス、団体競技、リレー等があり、とても素晴らしい運動会だった。ところで、以前から課題になっている校区の選定で、基本的に考えている点は何か。

教育総務課 西原南小学校の過疎化の解消、坂田小学校の過密化の解消。

その他の質問

- 西原町の後期高齢者の健康管理について
- 「西原まつり」をどう分析しているか
- おきなわマラソンの休止について
- 西原さわびじ未来ホールで催された「跳びはなすもい音楽会」について
- 令和7年度西原町海外移住者・弟研修生の選考方法について



西原南小学校 坂田小学校

小学校の校区の考え方は？

女性の就業環境を整えて!!

問 女性は、結婚を境に就業環境が厳しくなる。環境整備は、国県市町村の重要な課題である。就職就業の継続とキャリア支援の実態は。

建設部長 西原町雇用サポートセンターを運営し、就職相談や求人幹旋等の支援を行っている。



ま え しろう てつ 議員
真栄城 哲

となる公園の規模や維持管理状況、改修、長期運営の必要性、周辺の連携計画や財政への影響などの整理を行っている。サウンディング調査の対象はイルカ公園の簡易調査を予定。本調査は委託し、官民連携の可能性、民間事業者からの情報収集、関心の有無などを行う予定である。

※サウンディング調査とは
地方公共団体が有する土地や施設の活用方法について民間事業者から広くアイデアや意見を聞くための行う調査。

その他の質問

- 下水道事業について
- 農業振興計画について

問 前述と並行し、子育てとの両立支援も不可欠だが支援状況は。

福祉部長 こども家庭センターでは、妊娠前から子育て期の各段階での相談、情報提供、見守りを一体的に行い子育て不安軽減や適切な支援を行っている。また、こどもを保育施設等に預ける環境を整え、教育・保育施設の受け入れ枠拡充などの施策は、女性の就職や就業継続への後

都市公園をどんな風に活用する？

問 ※ サウンディング調査前の情報収集中であるがどの様に進めるのか。また、サウンディング調査はどの様にを行うのか。

建設部長 調査実施に向け、対象

押しが重要である。

問 特にイルカ公園周辺は、大型MICE施設や後背地の商業エリアの開発、幸地インターチェンジ、国道329号西原バイパスの開通に伴う賑わいも期待され、うまく取り込む計画も重要と考えるが。

建設部長 イルカ公園周辺では、大型MICE施設の整備や観光商業エリア計画が進む中で、幸地インターチェンジや国道329号西原バイパスの開通を契機に、賑わいの創出が期



都市公園をどう活用する？



おお しろ よし ひろ 議員
大城 好弘

早期の物件補償を!!

問 庁舎地内の2件の個人住宅の物件補償について、庁舎建設時に用地を取得してやるべきだったのではないかと要望、提案してきた。居住者の住民感情や景観、駐車場としての利活用で機能を果たしているか疑問があ

問 庁舎地内の2件の物件補償の対応は。

町長 1件については道路事業で今年中に補償の見直し、残りの一件は公営補償などが可能か検討中。

問 平成28年度に導線設計が行われたが、1物件はかららない。十分な交渉が何年も行われていない現状をどう思うか。

総務部長 平成28年度から棚上げ

早期橋梁工事を!!

問 小波津川橋梁工事の8月入札は不調となったが、その後の対応は。

建設部長 10月30日に入札を行い、有限会社燕建設が落札し現在仮契約の状況である。今後は12月議会の同議決を経て、本契約を締結する予定。

問 小波津川橋梁名の募集について

建設部長 小波津川6号車道橋は令和9年度中の完成を目標としており、令和8年度にネーミングライツの導入により橋名募集を行う予定。



橋梁名募集を予定している
小波津川6号車道橋(工事中)

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



たか しろ かつ たか 勝貴 議員

■介護保険広域連合との連携強化を

問 介護保険広域連合との連携の一助として、西原町と地域包括支援センター、そして介護保険広域連合の三者協議の場を設けてはどうか。
福祉課長 今後三者で協議、改善点などを共有し、アドバイスを受けることも必要なこともかもしれないので検討していきたい。

■有償ボランティアで介護人材育成を

問 介護人材の不足が深刻化する中で、民間企業の取組みとの連携に基づいて地域の方々が有償ボランティアとして活躍できる環境を考えてはどうか。
福祉課長 企業の取組み内容や界内の導入状況を調査したい。

■棚原町道1号線、更なる防災対策を

問 棚原1号線で一部通行止めになっている箇所がある。通行止めに至った要因と今後の方針は。
町長 10月20日の大雨時に、給水管の破損が起きたため、水道水が漏れ、

■森川区、徳佐田区のゴミ不法投棄問題について

問 宇地泊川高架橋の下や側道周辺のゴミ、不法投棄についての対策は。
総務部長 対策として、注意喚起の看板設置及び平日は環境安全課による巡回を行っている。



宇地泊川高架橋下、徳佐田橋までの側道に捨てられたごみ

■宇地泊川の側道から徳佐田橋までの道路沿いに常にごみが捨てられている。定期的な清掃作業、環境整備を行うことは可能か。

土木課長 シルバー人材センターを踏まえて、民間委託等、課内でも検討していきたい。

その他の質問
○地域公共交通について

■文教の町実現に向けて！子育て支援の拡充は喫緊かつ最優先で取り組むべき課題！

問 低賃金や非正規雇用の増加、ひとり親世帯の生活環境、高い生活コストや教育格差など、まちづくりの核は子育て政策であり、子育てをさしおいて、町民が安心して暮らせる町である。子育てを中心とした町づくりが求められる。0歳から2歳までの保育料無償化の実現について見解を問う。
町長 3歳以上は無償化、0から2歳児非課税は無償化を実施。多子軽減制度で第2子は半額、第3子以降は無料を実施中。町負担分が1億6,000万円の中で、保育料の令和7年度見込み額が9,800万円、その差額6,155万円分が町負担。



なか まつ つとむ 勤 議員

■火葬場等整備基本調査報告書によると、令和13年完成予定か？

■議員定数の削減・報酬適正化!!町民の声が届く多様性のある議会の実現を!

問 高校生まで医療費無償化を。中部地区市町村等において、地域格差のないことも医療費の実現を要求する。
町長 今検討中である。

問 西原町特別報酬等審議会によると一現行の19人から16人もしくは15人に、定数削減と報酬改定を同時に実行し次期改選後より適用が望ましい」と付帯意見があるが。
町長 審議会の意見を尊重したい。

問 学童クラブの利用料が高い。現状と課題や利用料の補助と拡大について聞く。
福祉課長 今年度は補助対象施設を1か所増やした。課題は1年生の待機児童が多い。次年度は優先順位が高い児童から入所できるよう学童連絡協議会と調整中。利用料は県内でも高い状況、今年度より新規事業として賃借料補助を実施し負担軽減に寄与している。

問 西原町単独でやるのは厳しい。中城村と西原町共同で広域的なものができないか検討中。

問 報告書に、手掛けたら6年後にできるとある。令和13年完成目途ということか。
町長 基本は計画書中でうまくいけばその方向、財源問題など大きな課題が直面。

西原町議会議員報酬(及び町三役の給与)についての答申 ~西特審第22号(令和6年2月14日)より~

区分	現行(月額)	答申(月額)	備考
(1) 議長	318,000円	350,000円	南風原町同額。
(2) 副議長	266,000円	290,000円	議員定数について付帯意見参照
(3) 議員	243,000円	263,000円	
(4) 町長	754,000円	790,000円	南風原町同額。
(5) 副町長	610,000円	645,000円	改正時期について付帯意見参照
(6) 教育長	573,000円	604,000円	

※注 決定事項ではありません。

■ふるさと納税「ロケふる」を質す

問 5年度と6年度のふるさと納税額を聞く。
町長 5年度が2,899万9,954円、6年度が1億2,930万4,000円、令和7年度は11月30日時点、2億8,469,600円。

■コロナワクチンを質す

問 他市の町村より高いという地域の声がある。何故7,000円なのか聞く。
福祉課長 令和6年度は、国から1人当たり、8,300円の補助があり、自己負担額は3,000円。補助が廃止となり今年度は7,000円になる。



やま びく みつる 西原 まつとる 議員

■西原まつりを質す

問 前回のまつりと、今回の予算額を聞く。
総務部長 前回は、2,211万5,209円、今回は、2,656万1,930円。

■サウンドディング調査を聞く。

問 都市整備課長 簡易調査は、補正予算で計上し、半年を見込んでいます。調査報告を見ながら本格的に事業を進めるのかを判断する。進めるといふ事であれば、次年度以降1年かけて本格的なサウンドディング調査、その翌年になサウンドイングに向けた基本計画策定になってくる。

■「ロケふる」は、返礼品の開拓をしながらも地域で作った農産物等が返礼品として購入し、持ち帰れる新しいふるさと納税。沖繩初の「ロケふる」導入について見解を聞く。

町長 地域のサービスや体験を、そのまま寄付へと結びつける現地決着型アプリサービスは地域経済環境と活性化など直接的に地域貢献につながる感じている。導入自治体での効果や



その他の質問
○地域移行スポーツクラブ

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



おおしろ せいいち 議員
大城 誠一

■不登校小中生全国35万人

問 文部科学省は、2024年度の「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上諸問題に関する調査」を公表している。それによると、全国35万人。県内は、7,432人である。県内の小学校が前年度比7.3%(239人)増の3,523人、中学校が4.8%(180人)増の3,909

人とある。本町の2024年度小中学校の不登校人数と前年度比について聞

問 教育部長 小学校は前年度比25%(12人)増の60人、中学校は前年度比30%(18人)増の78人となっている。

問 県内の1,000人当たりの不登校者数は、小学校が35.4人で全国より12.4人多く、中学校は7.5人で全国より9.6人多いという。本町の状況は。

教育部長 小学校は20.8人、中学校は54.1人です。

問 不登校については全国・県とも増加傾向にある。その傾向は西原町でも同様ですが増加の要因は。

教育総務課長 不登校が増えた要因は、いろいろなアンケートを取る中で無気力、不安傾向、生活の乱れが一

番大きい。これは教育機会確保法とか※COCOLORプランといったものが保護者にも周知されたり、児童生徒にも認識が広まっているものと思われる。

※COCOLORプランとは
以下の3点を柱として、不登校児童生徒が誰一人取り残されない学びの保障を社会全体で実現する不登校対策プラン
1 不登校の児童生徒全ての学びの場を確保し、学びたいと思った時に学ぶ環境を整える
2 心の小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で支援する
3 学校の風土の「見える化」を通して、学校を「みんなが安心して学べる」場所にする

問 不登校であっても、在学している子どもたちと同じような学びが確保出来たらと思う。学校以外の学びの場、あるいは居場所について聞

教育総務課長 学校以外の場所としては、児童館の方を昨年度から進めている。また、ある学校では図書館



や保健室に居てもクラスにいる子どもたちとモニター上、画面上で意見の交流が出来る取り組みをしている。この取り組みをほかの学校にもひろげながら学びの機会を確保していく。

その他の質問
○こども誰でも通園制度
○認可保育園の延長保育事業の廃止
○街路事業東崎兼久の進捗状況
○東崎兼久線(海側)の外灯設置

■必要な町民へ補聴器購入助成を!

問 加齢性難聴者への補聴器購入助成実績を聞

福祉課長 令和5年度は4件、令和6年度も4件、令和7年度は11月30日現在3件となっている。

問 現在申請中の町民はいるのか。



いけい ひろこ 議員
伊計 裕子

福祉課長 申請中の町民はいないが、相談件数としては19件となっている。

問 このうち申請につながる町民もいるのか。

福祉課長 調査中の町民もいると思うが、詳細については把握していません。

問 周知方法は、福祉課窓口、ホームページ、広報紙、地域包括

支援センターとのことだが、自治会や老人会、民生委員会などへの依頼はどうか。
福祉課長 今後、自治会や民生委員にも周知していきたい。



必要な町民へ補聴器購入の助成を!

ほどの事例は最近か、持続的なのか。
土木課長 頻繁にはなく、最近は今和6年5月の大雨時に西小などが冠水した。西小・東・西中裏は今年度は冠水の事例情報はない。



ぎ まし りん た ろ う 議員
儀間 駿太郎

■学校周辺の安全について

問 通学路等で大雨による冠水等の被害はあるか。

建設部長 大雨時には西原小学校付近、西原中学校裏手付近、西原小学校付近の通学路にて冠水等の事例がある。

問 学校周辺は避難所でもあり、そこが冠水すると意味が無い。先

ほどの事例は最近か、持続的なのか。
土木課長 既存の排水能力が低いことが一番の原因。東崎兼久線の道路整備に伴って排水の整備もおこなっている。

問 事故等が起きかねない状況があるとの声がある。危険性除去や教育委員会等との情報の共有を密に

■就学援助費支給基準はそのままでもいいのか!

問 就学援助費支給者が令和6年度(小学生514人・22.59%、中学生297人・26.32%)から7年度(小学生422人・19.33%、中学生

要望 県への働きかけをしたいと思いますので、県の補助が実現した際には、取組んでほしい。

行っている。
土木課長 年に一度会議を開いているが、提案のように今以上に情報共有を密にしたい。

■町民体育館のトレーニング室整備について

問 町民体育館のトレーニング器具の整備計画はあるか。

教育部長 それぞれが高額で、修繕を行いつつ使用していくことに努めているため整備計画はない。

問 器具等に関しては、本来整備計画等を持つべきでは。

生涯学習課長 計画的に考えていくべきではあるが、施設自体の老朽化でその他の修繕もあり優先度が低い。現状を踏まえ将来的に計画できるか検討したい。

問 賃金は上がっても実際には物価が上がっていることから大変ではないか。基準としては、あくまで金額だけということか。
教育総務課長 世帯収入が上がってきているということになっている。

その他の質問
○平和行政について

■海外との児童生徒の交流

問 本町の児童生徒が海外等との交流をもっとすべき。留学等でこちらからだけでなく、受け入れて交流を図ることでもできるのでは。
教育長 海外との交流は大変大切。喜んで迎えて交流を深めていけたら良いと考える。



西原町民体育館のトレーニング器具の整備は?

その他の質問
○財政について
○公園整備について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



もりまさむね 議員
きなまさもり 喜納 昌盛

問 町税は、当初より1億円以上の伸び。

答 財政調整基金の取崩しは必ず考

問 総務部長 今後の状況を踏まえて判断しているか。

答 各部の委託業務の件数は。

問 総務部長 総務部104件、福祉部106件、建設部48件、教育部107件、合計365件。

問 各部の委託業務の選定方法は。

答 企画財政課長 各部署、課で契約規則に基づき統一的に契約。

問 町の単独事業の精査は。

答 総務部長 現在精査中で、新年度予算上程の際に明らかになると思われる。

問 町の単独事業の次年度に向けた見直し等は。

答 企画財政課長 単独事業は、157事業。事業統合を含め、適正な計上精算かを確認中。

問 中央公民館の建替えを含め、想定される施設の改修・改築の具体的な計画は。

答 総務部長 令和8年度は、西原東小学校改築に向けた関連経費、小中学校消防設備の更新事業、西原南小学校排水設備の更新事業等の予算計上を検討。中央公民館の改修計画等はない。

問 学校給食の完全無償化の方針はどうか検討されているのか。

副町長 前向きに取組んで実施できるように鋭意努力する。

問 国民健康保険特別会計の累積赤字解消計画の見直しは。

答 福祉部長 令和6年度決算の累積赤字額は約2億4,200万円。計画から約1,300万円の差額は法定外繰入額で調整し、令和8年度決算で解消を目指す。意気込みは計画どおり行きたい。

その他の質問 町長公約に基づいて、次年度の事業計画にどう盛り込むか

○物価高騰が続く。政府の方針や施策、予算にもよるが、町が行える対策・対応はあるのか

その他の質問 人口減少・高齢化社会について

○ユースセンター設置について
○防犯教育について



■ハイブリット形式研修会

問 オンライン参加を含むハイブリッド形式での研修実施を今後導入すべきと考えるがどうか。

答 教育部長 教師向けの研修会や連絡会は、学校現場の実務効率と教員の資質向上に資する有用な機会であり、会議の開催方法として、オンライン会議、ハイブリッド会議は移動時間や参加人数の制限の少なさを、有効な手段



ながはまひろみ 議員
ながはま 長浜 ひろみ

社会保険労務士による出前授業は、将来の職業について理解を深め、アルバイトなど違法な仕事に巻き込まれないよう予防的な効果が期待され、各学校に紹介していきたい。

問 東京では社会保険労務士会が今年から出前講座にアルバイトを加えたホームページに掲載された。尼崎市ではアルバイト防止に社

だと捉えている。一方、研修の内容次第では対面式での開催がよい場合もあり、それぞれの目的、内容に応じて最適な形式を選択しながら開催していきたい。

■高校生・若者のアルバイト防止対策

問 闇バイトに巻き込まれないよう、中学校を卒業し4月から高

校生になるとアルバイトもできるようになり、高校へ進学しない子は働くようになる。中学3年生を対象に労務分野に精通した、社会保険労務士による出前授業を実施するべき。

答 教育部長 中学校では現在、年に2回、警察関係者を講師として招聘し、薬物乱用防止教育等の講話を全生徒対象に行い、その中で闇バイトの危険性等についての講話も行っている。提案の、



若者が闇バイトに巻き込まれないために！

出典：沖縄県警察ホームページ



おおたあつひこ 議員
おおた 大田 実

■国道329号バイパスの早急開通について

問 与那原北交差点の渋滞軽減、当初計画どおり立体型交差点にすべき。可能か町長に問う。

答 町長 南部国道事務所、所長に対して要望書を手交したところである。与那原北交差点において、交通渋滞が発生

し、周辺町道でも渋滞が発生している事に触れながら、次の3点を要望している。まず1点目が与那原北交差点から我謝交差点区間の329号道路拡張早期整備について。国道329号の我謝周辺、そこを渋滞解消する為に、右折だまり、あと1車線を拡張して欲しいということと今事業として進めており、この一帯の部分については解消できると見込んでいる。2点目が与那原北交差点の立体化について、3点目が西原バイパスの早期整備促進についてである。

■土地用途変更について

問 西原南小学校周辺からマルシェ向けの土地利用変更について問う。

答 町長 土地利用について本町における人口減少や少子高齢化の対応と

して、移住・定住の促進、さらには事業所誘致による地域活性化を図ることは、重要な課題であると認識している。南小学校からさわふじマルシェにかけての農振区域については、本町都市計画マスタープランやまちづくり指針において、土地利用検討地区として、都市的土地利用を検討する地区に位置付けており、当該地区の取組み時期としては、周辺のインフラ整備の進捗状況や将来人口推計の動向を踏まえ、検討を進めていく。また、検討する中で、地権者、地域住民の合意形成や関係機関の協議により、地区の区域や土地利用の用途が定まるものと考えている。



西原南小学校からさわふじマルシェにかけての農振区域について土地用途変更を検討してはどうか？

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。